

感染性胃腸炎の発生について（お詫び）

原宿リハビリテーション病院では、以下の通り感染胃腸炎を呈する患者様、職員から、ノロウイルスが検出されましたので、経緯および最新のお知らせをいたします。

1. 経過

平成 29 年 9 月 21 日（木）～平成 29 年 10 月 4 日（水）まで入院患者 17 名、職員 23 名から、ノロウイルスが検出されました。保健所には、9 月 25 日（月）に届け出を行いました。平成 29 年 10 月 4 日（水）保健所の最終の報告が済んでおります。

保健所からの報告は、「食中毒と断定できないが、感染が起きたことは間違いない」という回答でした。

2. 症状について

嘔吐のみ、下痢のみ、嘔吐・下痢を伴う方など症状は様々ですが、幸いなことに重篤な患者様は、発生しておりません。また、症状のある患者様は、皆さま軽快しております。

3. 対応対策について

- ① 該当病室の担当職員は、「使い捨て」、「マスク」、「使い捨てエプロン」を着用して対応させていただいております。また、症状のあった職員は、業務に制限（食事に関わることなど）をかけておりますのでご理解ください。
- ② 保健所の立ち入り調査を受け、指導の下、対応させていただきました。
- ③ 今後 1 か月は、専用の消毒液（ルビスタ）を使用し、清掃の徹底に努めていきます。

4. 診察及び面会について

平成 29 年 10 月 5 日より通常通り行っております。

5. 患者様の食事について

保健所の指導を受け、院内において再発防止対策を厳格に実施し、10 月 5 日夕食より調理を再開いたします。

患者様、ご家族様及び関係者の皆様には、大変ご心配をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

今後も衛生管理の徹底に努め、安全な医療の提供に全職員で取り組んでまいります。

平成 29 年 10 月 4 日

病院長